

ある男と無花果

小川未明

青空文庫

ある男が、縁日にいって、植木をひやかしているうちに、とうとうなにか買わなければならなくなりました。そして、無花果の鉢植えを買いました。

「いつになったら、実になるだろう。」

「来年はなります。」と、植木屋は答えました。しかしその木は、小さくありました。

男は、それを持って帰る途中夕立にあいました。

もう、そのときは、そんな木どころではありません。木などは、どうでもよかったので、友だちの家に頼って、雨のやむまで待つて、帰りには、その無花果の鉢を預けてゆきました。

幾月も、幾年もたちましたけれど、男は、忘れたものか、友だちの家へあずけた木を取りにゆきませんでした。

しかし、この男は、なかなか欲深でありました。五、六年もたつて、ふと、いつか自分は無花果の木を友だちのもとにあずけておいたことを思い出しました。さつそく取りにゆきました。

「あなたが、きつと取りにおいでなさると思つて、大事に育てておきました。」と、その

家の人はいつて、裏庭に案内しました。

大きな無花果の木に、実がいっぱいなっていたのです。男は、驚きました。かつ当惑しました。しかたがなく、掘つて、車に載せて帰りました。

しかし、それは、木を移す時期でなかったので、実もしなびてしまえば、木も枯れてしまいました。

けつきよく、男は、ほねおり損に終わったわけです。

青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集 ㊦ 講談社

1977（昭和52）年2月10日第1刷発行

1977（昭和52）年C第2刷発行

※表題は底本では、「ある男《おとこ》と無花果《いちじく》」となっています。

入力：特定非営利活動法人はるかぜ

校正：富田倫生

2012年1月21日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（<http://www.aozora.gr.jp/>）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

ある男と無花果

小川未明

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>